

道の口



工業のガラス

市街地



弘前公園



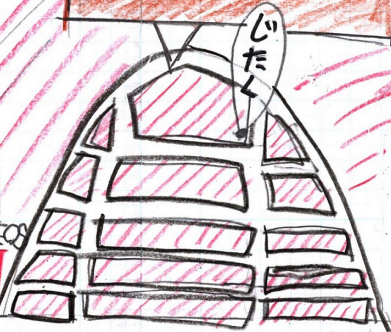
旧第五十九銀行



木村産業
研究所
長勝寺
五重塔



ION

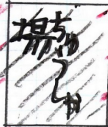


文

田んぼ



COCOS



田んぼ

長勝寺



僕達の文化財マップ

長勝寺

山号は太平山で曹洞宗の津軽家最
初の菩提寺で、日光東照宮と並ぶ
称される江戸時代初期の代表的な
建造物です。津軽家の先祖太浦光
信の死後、その子盛信(太浦城主)
が亡き父のため享禄元年現在の鮎
ヶ沢町に創建。慶長15年二代信松
公が弘前城築城とともに現在地に
移したとされています。本堂や庫裏
など美しい木を素外ながら広
大な敷地を誇ります。

五重塔

この塔は、戦死した、(敵味方)の供
養のため、みんなどお金を出しお
て、作られたものです。この塔
を一周すると、十二回かかると
いいます。この塔は、真南を向い
ているため、この場所に建つた
方がおきるのだそうです。下から
上に行くほど、屋根が小さくなる
ようにして作られたそうで、一番
上の屋根は、一番下の丈ほどだ

木村産業研究所

現存する日本最古のモダン
な建築。建築家前川国男
が、世界的な建築家ル・コ
ルブジユのもとで学んだ
後、日本で最初に手掛けた
作品である。白亜の外装で
一部に改造の本物が残る
ものの、階取り等は当初
のままとされており、水
を強調した外観など、お
所に当時のモダン建築
の特色がよく現れている。

旧第五十九銀行本店本館

明治9年に設立された県下では最
初、全国で何番目の国立銀行の
明治30年に親方町に移した。
本館は、この時建てられた新
館で、設計者は、当時洋風建
造物の第一人者で大宰治の生
家・斜陽館の設計者でもあり
ルネッサンス調の洋風建
築で、頂上にはイブド寺院に
見られるような相輪を配して
いる。国の重要文化財に指
定されている。

弘前城

弘前城は、現在の弘前市に
おける弘前公園から北に
約1kmのところにあり、津
軽藩の藩政の中心地とな
り、慶長8年に計画され、
徳川家康が慶長15年築城
に着手し、翌年完成した。
弘前城は、東西約1000m、
南北約700m、面積約
700,000㎡の広さがあり、
三重の堀り、土塁に囲
まれた6つのくるおに
よって構成されている。
城内には、天守閣、
櫓、櫓、城門と棟が残り、
これらも重要文化財に
指定されている。

すまじい!!

